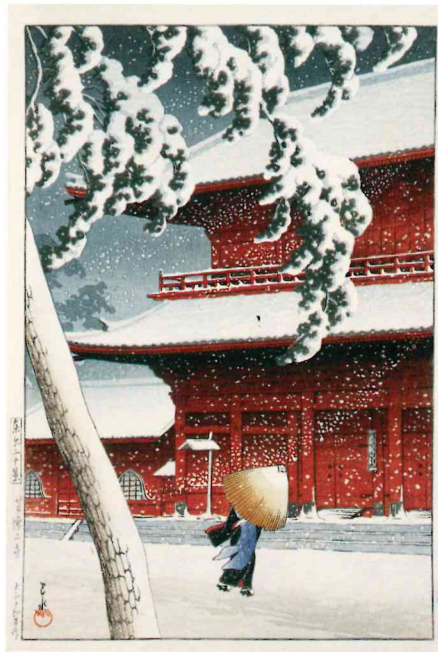


第1章 日本の名所を訪ねて

大正期の作品より



《芝増上寺》「東京二十景」より
大正14(1925)年



《塩原畑下り》
大正7(1918)年

郷愁の日本風景

大正から昭和にかけて日本各地の風景を描き続け、「昭和の広重」と称された木版画家・川瀬巴水(1883-1957)の回顧展です。

東京に生まれた巴水は、幼い頃から絵を好み、日本画家・鏑木清方に師事。同門の伊東深水が手がけた連作《近江八景》を見て木版画の魅力に打たれます。以降、おもに版元の渡邊庄三郎と組み、日本全国を旅して、生涯に600点を超える作品を残しました。それらの作品は国外でも大変な人気を博し、かのステイブ・ジョブズも巴水作品のコレクターとして知られています。

巴水が選んだのは、かつて日本のどこにでもあった風景です。巴水の描いた四季折々の日本の情景は、平成の私たちにも郷愁を呼び起こしてくれるでしょう。川瀬巴水の代表作を含む約130点の木版画によって、その芸術の魅力に迫ります。

川瀬巴水展

風景の美 再発見!

KAWASE HASUI

第2章 四季を巡る

昭和期の作品より



《日本橋(夜明)》「東海道風景選集」より
昭和15(1940)年



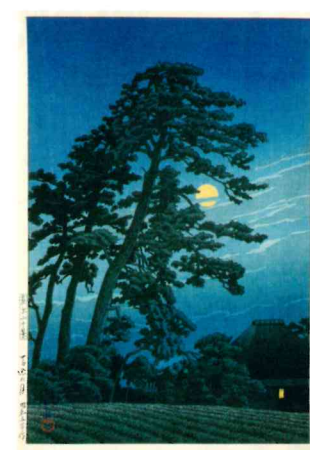
《手賀沼》
昭和5(1930)年

第3章 中国・四国地方の情景



《星月夜(宮島)》「旅みやげ第三集」より
昭和3(1928)年

第4章 川瀬巴水と月



《馬込の月》「東京二十景」より
昭和5(1930)年

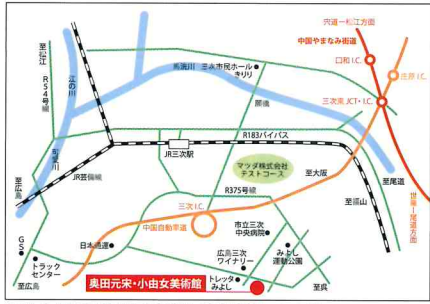
第5章 奥田元宋ゆかりの風景



《奥入瀬の秋》「日本風景集 東日本篇」より
昭和8(1933)年

会期内イベント

- 特別ギャラリートーク
講師：渡邊章一郎氏(渡邊木版美術画舗代表)
5月8日[日] 午前11時～、午後1時～ 各回30分程度
*展覧会チケットが必要です。
- 当館学芸員によるギャラリートーク
5月1日[日]・15日[日]・29日[日] 各回午後1時～
*展覧会チケットが必要です。
- 満月ロビーコンサート
5月22日[日] 午後2時～、午後7時～(2回公演)
- 満月エクスプレスバック 5月22日[日] 料金 5,800円
 - 往復バスチケット(広島バスセンター～美術館)
 - 館内レストラン「洋食工房」でのディナー(グラスワイン付)
 - 展覧会チケット ●満月ロビーコンサート ●絵葉書プレゼント
 *広島バスセンターを午後3時に出発。
*申し込みなど、詳細は美術館にお問い合わせください。



[アクセス] 駐車場(無料): 乗用車240台・バス10台
 ●中国自動車道[三次IC]から2.5km 車で約3分
 ●中国やまなみ街道[三次東IC]から9km 車で約15分
 ●広島空港から60km 車で約70分
 ●JR線または高速バスで三次駅下車、三次駅からタクシーで約10分
 または三次駅から路線バスで約15分、奥田元宋・小由女美術館下車

広島市***美術館への 直行バス運行中	広島バスセンター	美術館
	9:45発	11:27着
	17:32着	15:43発

常設展『奥田元宋・奥田小由女の世界』
 次回特別展『生誕50周年記念 絵本とアニメから生まれたキャラクター
 チェアラーニング展』
 2016年7月1日[金]～8月28日[日]

美術館ボランティアOGS募スタッフ募集中



館内
レストラン

Tel:0824(64)6736

奥田元宋・小由女美術館
 Okuda Genso Sayume Art Museum

〒728-0023 広島県三次市東酒屋町453-6 Tel:0824(65)0010
 http://www.genso-sayume.jp/ Fax:0824(65)0012